

【研究課題】化粧品等による皮膚障害症例の調査解析および情報ネットワークの確立

【所属（診療科）】皮膚科

【研究期間】平成30年4月16日～平成34年3月31日(予定)

【研究の目的・背景】

日常生活においては多岐にわたる物質により、皮膚および身体への健康障害が誘発される可能性があります。接触皮膚炎は誰にでも、どのような物質・製品でも起こりうる可能性があります。原因物質が適切な検査により確定できれば皮疹は早期に治癒し、それらの情報が迅速に行政や企業に伝われば物質や製品の供給が中止もしくは改良され、早期に事態を収束することができますが、現時点では、全国の医療機関、行政、企業間において、化粧品、日用品、外用薬などによる皮膚不具合情報を迅速に収集するシステムはなく、医療施設と行政、企業が情報を共有するネットワークの確立は急務とされています。皮膚と身体への障害情報を迅速に収集できるシステムを確立し、皮膚障害事例を早期に収束させるネットワークを作ろう」と言うのが本研究の目的です。

【研究方法】

対象となる患者さん：化粧品、日用品、外用薬など、皮膚に塗布・接触した物質・製品により以下の皮膚障害が誘発された方。アレルギー/光アレルギー性接触皮膚炎、アレルギー性接触蕁麻疹（症候群）、protein contact dermatitis、経口摂取による即時型アレルギー、刺激性/光毒性接触皮膚炎、白斑・脱色素斑、化学熱傷など皮膚および身体へ障害。

利用する情報：当院を含むSSCI-Net 症例登録協力医療施設共同研究施設よりSSCI-Netに原因となった物質や検査結果などの情報を提供します。調査解析します。担当医師が、一般的な患者情報（年齢・性別）、障害を誘発した製品の販売会社及び商品名（LOT番号も含め）、パッチテストやプリックテストの検査結果、製品との因果関係などの情報をウェブサイトに入力しますが、個人を特定しうる情報（カルテID・氏名など）については登録しません。収集されたデータは、特定の関係者以外がアクセスできない状態で管理されます。

研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応に関する情報：本研究の対象になられる方で、ご自身のデータの利用を除外してほしいと希望される方は、担当医師にご相談ください。除外のお申し出により不利益を被ることは一切ありません。

【お問い合わせ先】

研究担当者：大川智子

連絡先：〒238-8567 神奈川県横須賀市上町2-36

電話：046-823-2630 FAX：046-827-1305

受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）